



なっとくんの

# なるほどなっとくニュース



Community Museum「地域の宝・学校の宝」学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして

※なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。↑

## いわやかなのんくつ 岩屋観音窟

いわくにしみかわちよう  
岩国市美川町



しょうにゅうどう なか したしやしん かのんぞう  
鍾乳洞の中にある下写真の観音像は、もともとは  
こうぼうだいし ち おとず き ぞう ほ  
弘法大師がこの地を訪れたときに、木でその像を彫り、  
この洞窟の中に安置したと伝えられるものです。岩屋  
かのんくつ くに てんねんきねんぶつ してい  
観音窟として、国の天然記念物に指定されています。

はくぶつかん  
博物館のHPでも

しょうかい  
紹介しています。↓



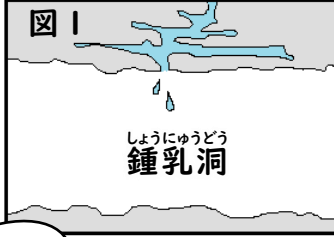
かくだい  
拡大

こうぼうだいし くわかい とう げんざい ちゅうごく  
弘法大師(空海 774~835)は、唐(現在の中国)  
ぶつきょう まな しんごんしゅう にほん つた へいあんじだい  
で仏教について学び、真言宗を日本に伝えた平安時代  
の僧です。  
てんねんきねんぶつ ぶんかざい ぼごほう どうぶつ しょくぶつ  
「天然記念物」とは、文化財保護法で、「動物、植物  
およ ちしつこうぶつ わ くに がくじゅつじょう か ち たか  
及び地質鉱物で我が国にとって学術上価値の高いも  
の」のうち、重要なものとされています。なぜ観音像のあ  
いわやかなのんくつ ぶんかざい てんねんきねんぶつ  
る岩屋観音窟が文化財ではなく、天然記念物なのでしょう？

かのんぞう しょうにゅうどう せっかいがん おも せいぶん たんさん あまみず ちかすい と  
観音像がある鍾乳洞は、石灰岩(主な成分は炭酸カルシウム)が雨水や地下水などによって溶け  
てできた洞窟です。(図1)

せっかいがん と みず しょうにゅうどう てんじょう お と せいぶん ふたた けっしょう たんさん  
石灰岩を溶かした水が、鍾乳洞の天井から落ち、溶けていたカルシウム成分が再び結晶(炭酸カ  
ルシウム)になります。それがつららのように天井からのびたものを鍾乳石と言います。(図2)

かのんぞう しょうにゅうせき おな せっかいがん と すいてき う なが ねんげつ もくぶつ かのんぞう  
観音像は、鍾乳石と同じように石灰岩が溶けた水滴を受け、長い年月をかけて、木仏(観音像)が  
せきぶつ か かんが ず めずら しぜんげんしょう どうくつ てんねんきねんぶつ  
石仏と化したと考えられています。(図3)このような珍しい自然現象のある洞窟として天然記念物に  
してい  
指定されたのです。



※図はイメージ  
です。



こうぼうだいし し じょうず し  
弘法大師は、字がとても上手だったことでも知られています。  
こうぼうだいし つぎ くらん あ  
弘法大師にまつわる、次の2つのことわざの空欄に当てはまる  
ことば なん おな ことば はい  
言葉は何でしょう？同じ言葉が入ります。  
こうぼう あやま えら  
「弘法も( )の誤り」「弘法( )を選ばず」

A 筆



山口博物館所蔵

しょうにゅうせき  
鍾乳石につ  
いてはコチラ  
→